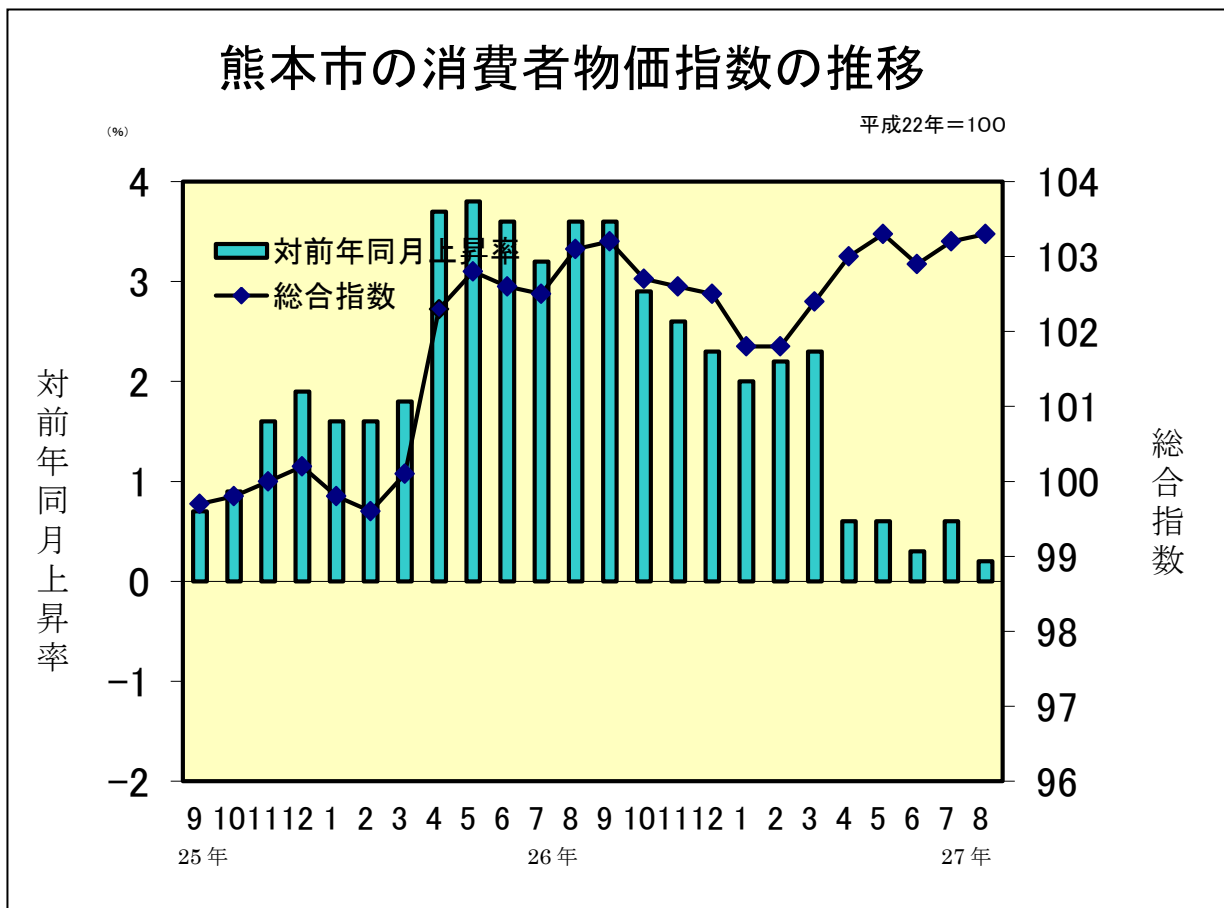


平成22年基準

# 熊本市の 消費者物価指数

平成27年8月分



熊本県統計調査課

### 8月の熊本市の消費者物価指数の動向

総合指数	103.3
前月比	0.1%
前年同月比	0.2%

総合指数は、平成22年を100として103.3となり、前月比は0.1%となった。  
前年同月比で見ると、平成27年5月は0.6%、6月は0.3%、7月は0.6%と推移した後、8月は0.2%となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数は102.7となり、前月と同水準であった。

前年同月比は、平成27年5月は0.2%、6月は0.2%、7月は0.3%と推移した後、8月は同水準であった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数は100.8となり、前月比は0.1%となった。

前年同月比は、平成27年5月は0.2%、6月は0.4%、7月は0.6%と推移した後、8月は0.5%となった。

#### ○上昇及び下落した主な項目（寄与度順）

##### （1）前月との比較

###### △上昇した主な項目

教養娯楽サービス	(+) 3.0%
調理食品	(+) 3.7%
野菜・海藻	(+) 2.8%
交通	(+) 2.3%

###### ▽下落した主な項目

自動車等関係費	(-) 1.1%
洋服	(-) 4.3%
シャツ・セーター類	(-) 5.5%
電気代	(-) 1.1%

##### （2）前年同月との比較

###### △上昇した主な項目

外食	(+) 3.2%
野菜・海藻	(+) 6.6%
肉類	(+) 6.8%
授業料等	(+) 3.6%

###### ▽下落した主な項目

自動車等関係費	(-) 5.9%
電気代	(-) 3.6%
ガス代	(-) 5.1%
穀類	(-) 3.6%
教養娯楽用耐久財	(-) 6.3%
教養娯楽用品	(-) 4.3%

## 1 前月からの動き

総合指数の前月比は0.1%上昇となった。

10大費目でみると、教養娯楽サービスなどの「教養娯楽」が1.8%上昇となった。一方、シャツ・セーター類などの「被服及び履物」が3.3%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前月比は同水準であった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前月比は0.1%上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は106.7となり、前月に比べ0.7%の上昇。

調理食品	3.7%の上昇
野菜・海藻	2.8%の上昇
果物	3.4%の下落

(2) **光熱・水道**は112.4となり、前月に比べ0.8%の下落。

ガス代	1.3%の下落
電気代	1.1%の下落

(3) **被服及び履物**は94.7となり、前月に比べ3.3%の下落。

シャツ・セーター類	5.5%の下落
履物類	4.5%の下落
洋服	4.3%の下落

(4) **保健医療**は101.8となり、前月に比べ0.7%の下落。

保健医療用品・器具	0.2%の上昇
医薬品・健康保持用摂取品	2.5%の下落

(5) **教養娯楽**は99.7となり、前月に比べ1.8%の上昇。

教養娯楽サービス	3.0%の上昇
教養娯楽用品	0.8%の上昇
教養娯楽用耐久財	0.7%の下落

表1 10大費目別対前月上昇率及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
指数	103.3	106.7	99.1	112.4	90.2	94.7	101.8	104.4	103.7	99.7	109.1	102.7	100.8
上昇率(%)	0.1	0.7	0.0	▲0.8	0.4	▲3.3	▲0.7	▲0.3	0.0	1.8	▲0.3	0.0	0.1
寄与度	0.1	0.18	0.00	▲0.07	0.01	▲0.13	▲0.03	▲0.04	0.00	0.19	▲0.02	0.03	0.05

\* 寄与度は、各品目または各項目の総合指数の上昇率に対する影響度を見るもの

## 2 前年同月との比較

総合指数の前年同月比は2.7%上昇となった。

10大費目でみると、家庭用耐久財などの「家具・家事用品」が5.4%上昇となった。一方、他の光熱などの「光熱・水道」が3.6%下落となった。

なお、生鮮食品を除く総合指数の前年同月比は同水準であった。

また、食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数の前年同月比は0.5%上昇となった。

### ○費目ごとの主な動き

(1) **食料**は106.7となり、前年同月に比べ2.7%の上昇。

肉類	6.8%の上昇
野菜・海藻	6.6%の上昇
菓子類	5.1%の上昇
乳卵類	4.4%の上昇

(2) **光熱・水道**は112.4となり、前年同月に比べ3.6%の下落。

他の光熱	12.7%の下落
ガス代	5.1%の下落
電気代	3.6%の下落

(3) **家具・家事用品**は90.2となり、前年同月に比べ5.4%の上昇。

家庭用耐久財	11.7%の上昇
室内装備品	11.1%の上昇
家事用消耗品	3.9%の上昇

(4) **交通・通信**は104.4となり、前年同月に比べ2.9%の下落。

通信	1.0%の上昇
交通	0.6%の上昇
自動車等関係費	5.9%の下落

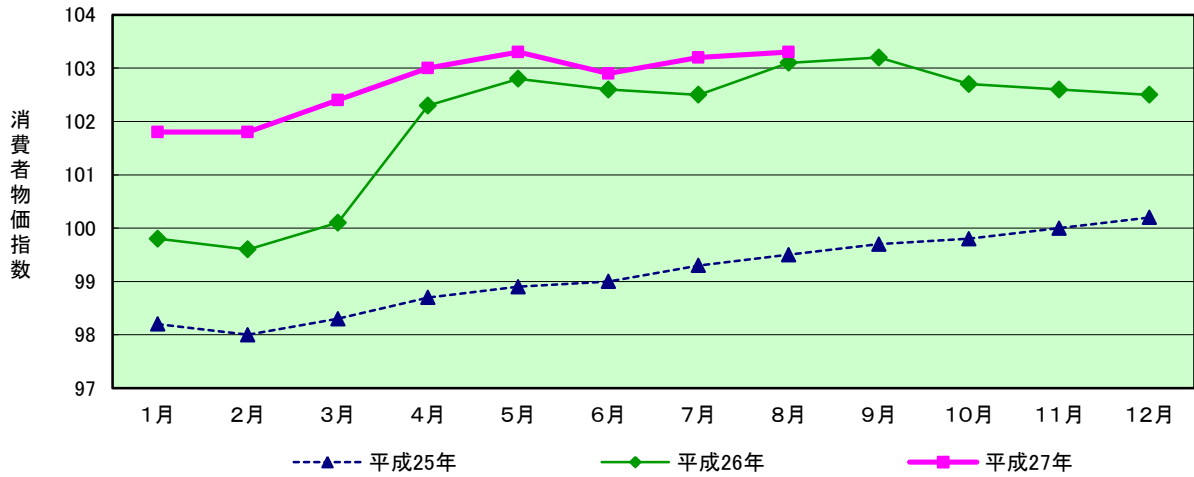
(5) **教育**は103.7となり、前年同月に比べ2.8%の上昇。

授業料等	3.6%の上昇
教科書・学習参考教材	1.4%の上昇
補習教育	0.1%の下落

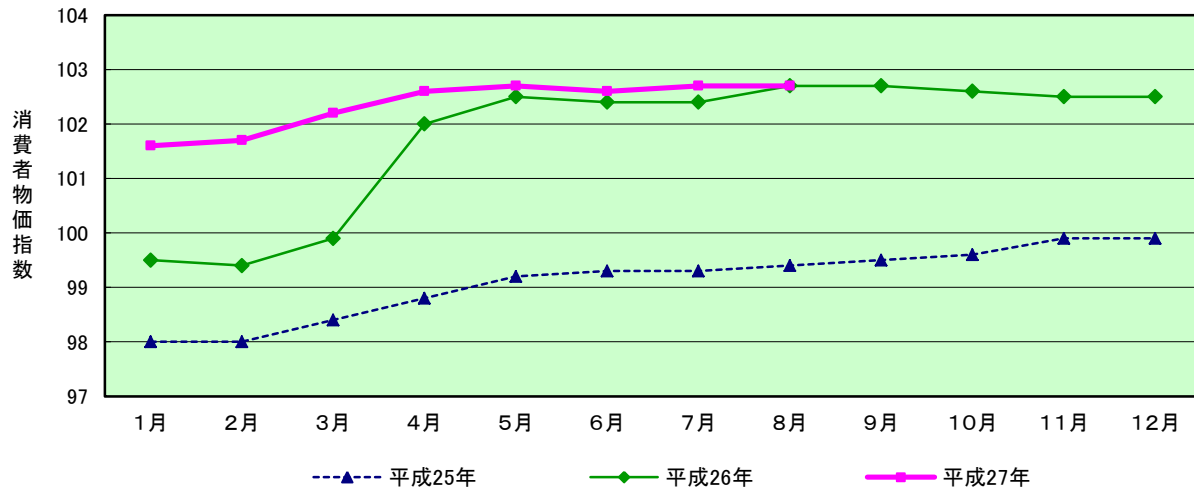
表2 10大費目別対前年同月上昇率及び寄与度

		総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	生鮮食品を除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合
対前年同月上昇率(%)	7月	0.6	3.8	▲0.1	▲3.0	3.5	2.0	0.8	▲2.3	2.8	▲0.7	0.3	0.3	0.6
	8月	0.2	2.7	▲0.1	▲3.6	5.4	0.3	0.7	▲2.9	2.8	▲1.1	0.3	0.0	0.5
寄与度	7月	0.6	0.96	▲0.02	▲0.25	0.10	0.08	0.03	▲0.33	0.13	▲0.08	0.02	0.28	0.37
	8月	0.2	0.68	▲0.02	▲0.30	0.15	0.01	0.03	▲0.41	0.13	▲0.11	0.02	0.03	0.32

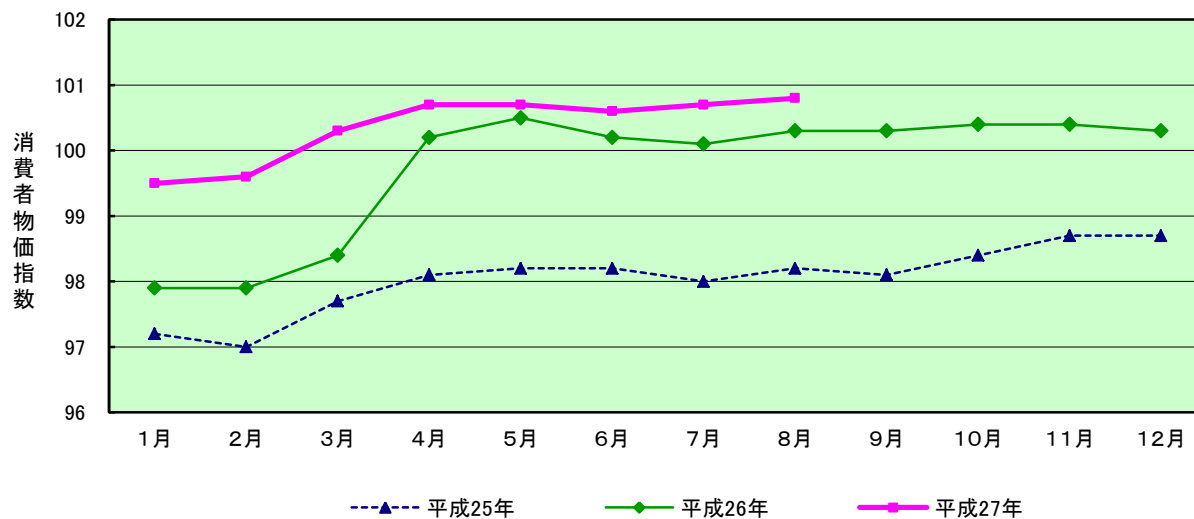
総合指数の推移



生鮮食品を除く総合指数の推移



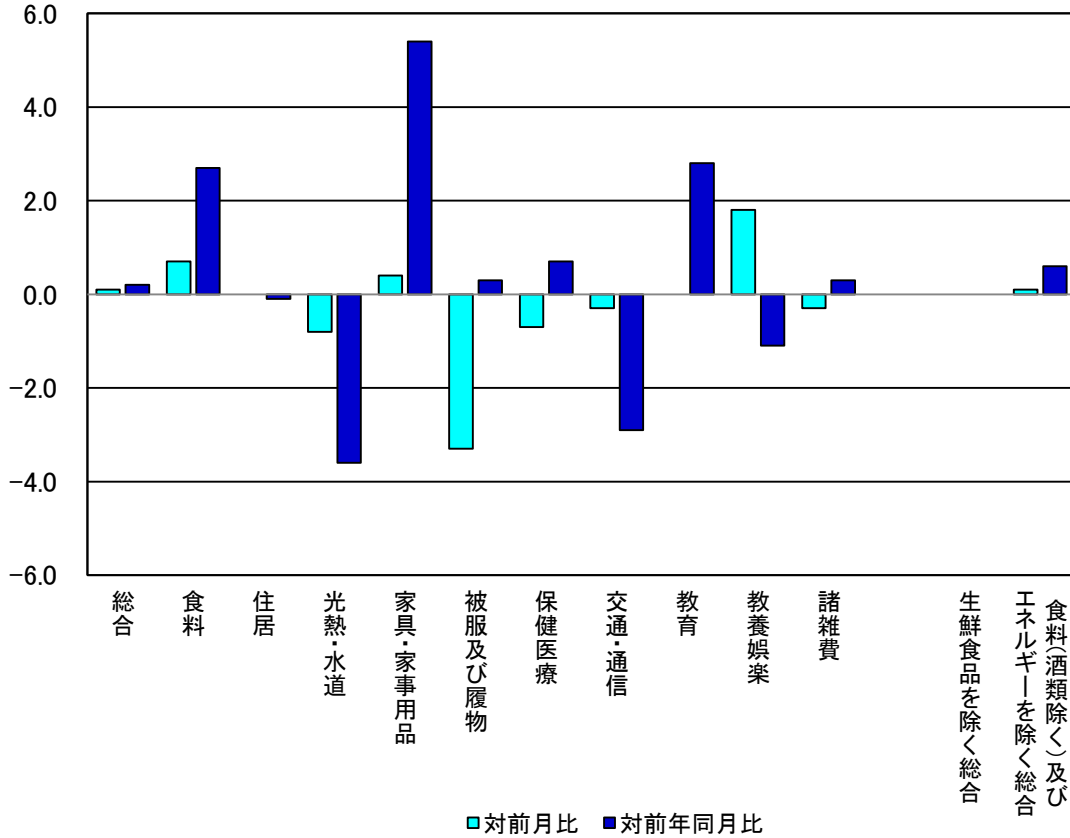
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



### 10大費目別 対前月比 及び 対前年同月比

平成27年8月

上昇率(%)



### 生鮮品目の推移

